



令和7年2月21日
和歌山県警察本部
生活安全企画課

「海外で儲かる仕事」は危険です！

オンラインゲームやインターネット等で知り合った面識もない知人から海外で儲かる仕事を誘われ、海外渡航した結果、脅迫・監禁され、犯罪に加担させられる事案が発生しています。

犯罪組織は、あなたの知人等を介して、偽の仕事内容を説明したり、航空券を送って渡航費を負担するなどして、あなたをおびき寄せますが、実際に海外へ渡航すると、更に国境を越えて、思いもよらない地域に連れて行かれるなどして、特殊詐欺等の犯罪に加担することを強制されます。

報酬が支払われないうちで、脅迫・監禁されて逃げられなくなり、家族や警察に助けを求めることすらできなくなってしまう恐れがあります。殺されてもおかしくありません。

たとえ知人からの紹介であっても、内容に合わない高額な報酬が提示されるなど、少しでも怪しいと思う仕事には、一切応じないでください。

実際に海外の仕事を紹介され、警察に相談がなされた事例を紹介します。

～海外の仕事を紹介され、渡航してしまった事例～

- オンラインゲーム上で知り合った人から海外の仕事を紹介され、タイへ渡航後、ミャンマーへ密入国させられた。そして、マシンガンで武装した者が監視する建物に連れて行かれ、詐欺をさせられた。
- インターネット上で知り合った人から海外での仕事を紹介され、タイへ渡航後、ミャンマーへ密入国させられた。ノルマを課され、出来なければスタンガンで暴行される環境下で詐欺をさせられた。
- 知人への借金返済に窮していたところ、知人の関係者から、借金返済のために海外の仕事を紹介された。カンボジアへ渡航後、詐欺をさせられた上、軟禁された。
- 知人から海外の仕事を紹介され、中国へ渡航すると、詐欺をするように言われた。帰国したいと言うと、暴力団の名前を使って脅された。領事館へ助けを求め、保護された。
- 知人から海外の仕事を紹介され、はじめはカンボジアに渡航し、偽の仕事について説明を受けた。そして、ベトナムに行くよう指示され、渡航後、詐欺をするよう言われたため、逃げた。

～海外の仕事を紹介されたが、渡航しなかった事例～

- 海外在住の知人に、海外で仕事をしないかと誘われ、個人情報を見せてしまったが、マレーシア行きのチケットの写真が送られてきたことで怖くなり、警察に相談した。

「海外で儲かる仕事」を紹介されても、渡航前に思い止まって警察に相談することが「あなた」や家族を救うこととなります。警察は相談を受けた「あなた」や「あなたの家族」を確実に保護します。

一刻も早く110番、「#9110」又は特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル「ちょっと確認電話」0120-508（これは）-878（わなや）に電話して警察に相談してください。